（様式第１号）

障 が い 者 控 除 対 象 者 認 定 申 請 書

（　　　　　）年申告用

年　　　月　　　日

福山市福祉事務所長　様

申請者　　住　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　名　前

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話番号

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 認定を受けようとする人との続柄

次の者について，所得税法施行令（昭和４０年政令第９６号）第１０条及び地方税法施行令（昭和２５年政令第２４５号）第７条又は第７条の１５の７に定める障がい者・特別障がい者としての認定を申請します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 対　象　者 | 住　所 | 福山市　　　　　町　　　　丁目　　　　　番　　　　号  番地 |
| フリガナ |  |
| 名　前 |  |
| 生年月日 | 年　　　　月　　　　日　　（　　　　　歳） |
| 日常生活状況等  該当項目の番号に  ○印を付すこと  （　　　　）年中の状態  日常生活状況等 | | １　杖等を使用し，かつ，時間がかかっても自分で歩ける。  ２　付き添いが手や肩を貸せば歩ける。  ３　歩行不可能（ねたきり）  ４　スプ－ン等を使用すれば自分で食事ができる。  ５　スプーン等を使用し，一部介助すれば食事ができる。  ６　臥床のままで，食べさせなければ食事ができない。  ７　自分で便所へ行ける。  ８　誘導すれば自分で便所へ行く。  ９　介助があれば簡易便器でできる。   1. 時々失禁する。 2. 常に失禁する。 3. 自分で入浴できる。 4. 自分で入浴できるが，洗うときだけ介助を要する。 5. 浴槽の出入りに介助を要する。 6. 自分で入浴できないので全て介助する。 7. 自分で着脱できる。   17　手を貸せば着脱できる。  ※裏面へ続く  18　自分で着脱できないので全て介助する。  　（「ねたきり老人」の方については，以上の記述で終了）  19　衣服等を汚す。  20　場所をかまわず放尿，排便する。  21　糞尿を弄ぶ。  22　タバコ等の火の不始末が時々ある。  23　火を常に弄ぶ。  24　自分の衣服を裂き，破く。  25　自分の身体を傷つける。  26　自殺を図る。  27　家中をあてもなく歩きまわる。  28　屋外をあてもなく歩きまわる。  29　時には興奮し，騒ぎたてる。  30　しばしば興奮し，騒ぎたてる。  31　いつも興奮し，騒ぎたてる。  32　乱暴なふるまいを行う。  33　他人に暴力をふるう。 |
| 同　意　事　項 | | 認定審査に必要な情報について，福祉事務所長が調査することに同意します。  　　　　　　　　対象者    　　　　　　　　代筆者    対象者との続柄 |